

目 次

福岡市水道局

- 1. 福岡市新エネルギー導入の取り組み
 - 1-1 新エネルギー導入経緯
 - 1-2 導入経過と今後の計画
- 2. 福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業
- 3. 乙金浄水場小水力発電設備
 - 3-1 福岡市水道施設概要
 - 3-2 導水管
 - 3-3 発電機の選定
 - 3-4 ポンプ逆転水車
 - 3-5 発電設備
 - 3-6 発電メリット



1-1 新エネルギー導入経緯

福岡市水道局

福岡市役所環境保全実行計画

水道事業・・・福岡市内全体のO.3%の電力 を使用

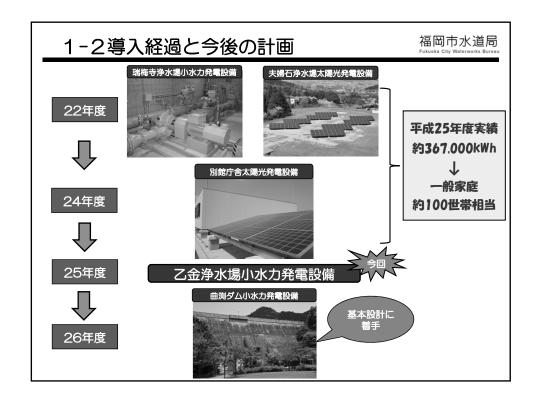
社会的責任として環境負荷の低減を図る!

電気使用量の低減化

福岡市水道長期ビジョン(平成21年)

主な施策の一つとして『**新エネルギー等の推進**』 (省エネルギー対策、新エネルギーの導入を推進)

平成30年度までに平成14年度電力使用量5% に相当する150万kWh/年の電力量を削減する。



2 福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業

1. 補助事業の名称

乙金浄水場における未利用エネルギーを活用した 小水力発電設備導入事業

2. 補助事業の目的

乙金浄水場と甘水取水場間の導水路に落差を活用した 小水力発電設備を導入し、乙金浄水場内で発電し自家消費することにより、再生可能エネルギーの普及促進を図る。

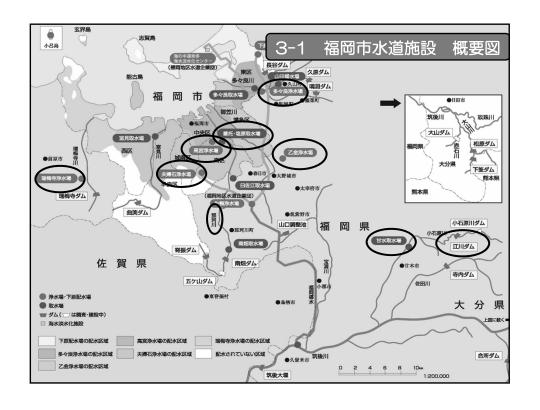
3. 補助事業の期間

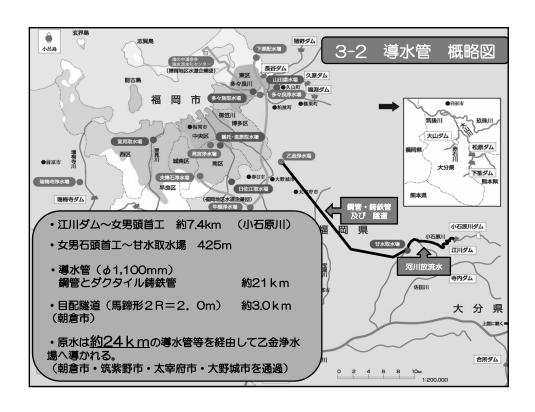
平成24年12月 6日~平成26年 3月31日

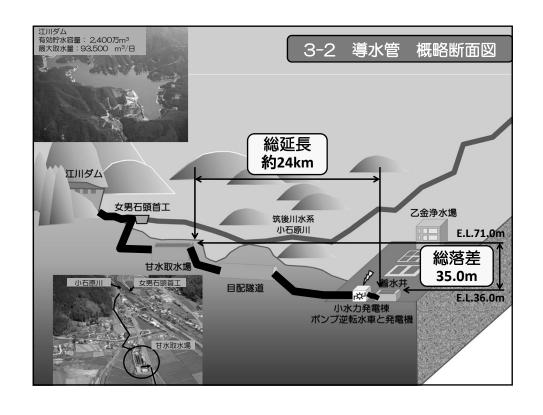
4. 補助事業費(設備工事・土木工事・建築工事含む)

総事業費:174,128,461円(土木工事造成費含む)

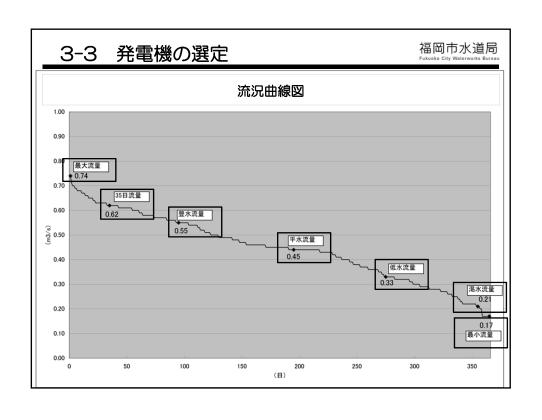
補助費 : 79,736,500円

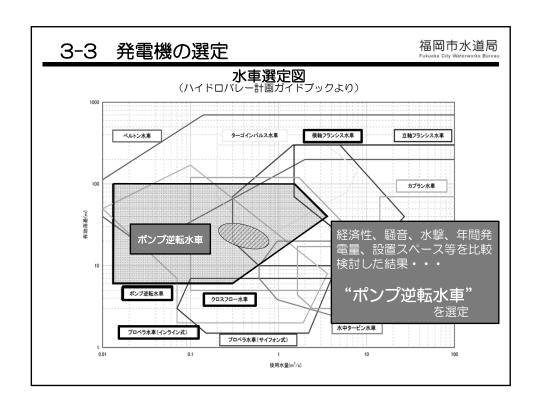






3-3	発電	機の選	建定					5水道局 Waterworks Bures
ハイドロバレ・	ー計画ガイド	ブックを参考	に過去10年	間の取水実績	貴において下!	記の表及び次!	頁の流況曲線	図を作成。
項目	取水量(m³/s)							
年	最大 流量	35日 流量	豊水量 (95日)	平水量 (185日)	低水量 (275日)	渴水量 (355日)	最小量 流量	年平均 流量
平成13年度	1.04	0.59	0.57	0.47	0.35	0.33	-	0.48
平成14年度	0.65	0.58	0.48	0.35	0.24	_		0.35
平成15年度	0.64	0.63	0.56	0.46	0.24	0.06	0.05	0.42
平成16年度	0.73	0.67	0.55	0.38	0.11	0.05	_	0.38
平成17年度	0.83	0.66	0.55	0.48	0.39	0.27	0.21	0.49
平成18年度	0.70	0.65	0.59	0.54	0.42	0.23	0.21	0.51
平成19年度	0.73	0.60	0.54	0.48	0.44	0.21	0.19	0.48
平成20年度	0.67	0.63	0.60	0.50	0.44	0.32	-	0.51
平成21年度	0.69	0.67	0.61	0.44	0.34	0.21	-	0.47
平成22年度	0.65	0.52	0.43	0.33	0.32	0.21	0.16	0.37
平均 ※	0.74	0.62	0.55	0.45	0.33	0.21	0.17	0.45





3-3 発電機の選定

福岡市水道局

☆仕 様

①水 車

形 式:両吸込ポンプ逆転水車

流 体:水道用原水

最大流量:0.5m³/s(43,200m³/日)

有効落差: 27.95m

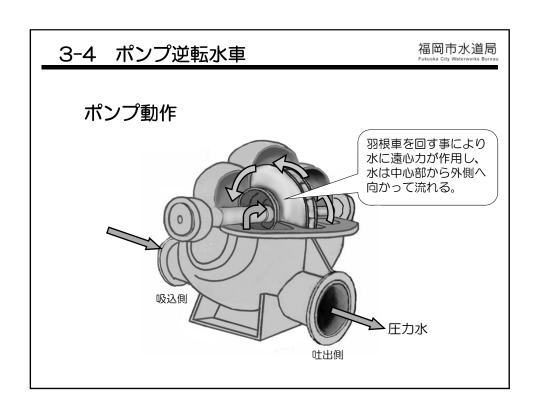
②発電機

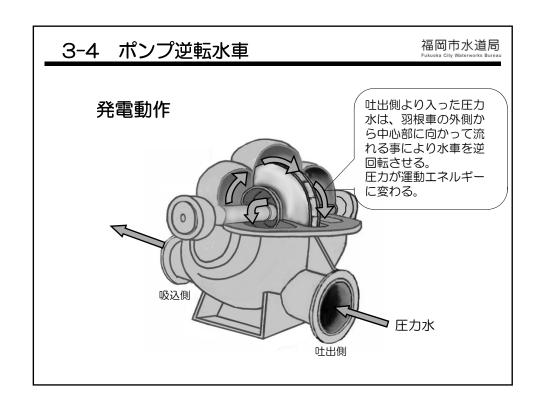
形 式:永久磁石式三相交流同期発電機

出 力:96kW

③全量場内自家消費

乙金浄水場の契約電力850kWに対し発電電力は96kW と少ないため、発電した電力は、全量、浄水場内にて **自家消費**される。

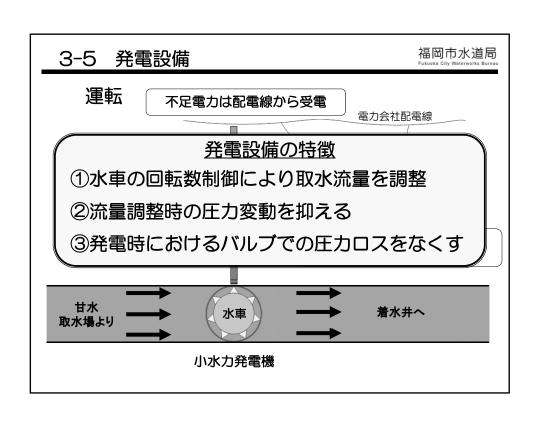


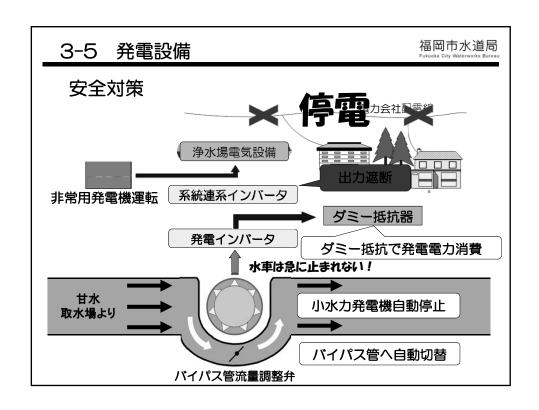


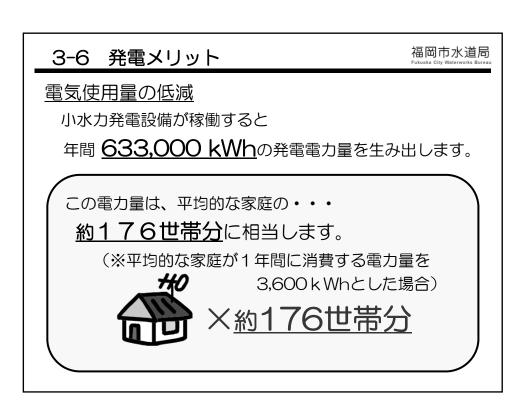












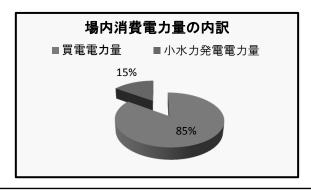
3-6 発電メリット

福岡市水道局

電気使用量の低減

乙金浄水場では、年間に<u>約4,340千kWh</u>の電力量を消費します。

発電した電力量633千kWhを場内で消費すると・・・ 小水力発電による電力量が全体の約15%を占めます。



3-6 発電メリット

福岡市水道局 Fukuoka City Waterworks Bureau

二酸化炭素排出量の低減

電気事業者は、二酸化炭素等の温室効果ガスについての 実排出係数を公表することとなっております。 九州電力から公表された平成25年度の実排出係数は、 0.613kg-CO2/kWhでした。

これを小水力で発電したクリーンな発電電力量 633千kWhに掛け合わせると・・・

約388 t の二酸化炭素排出量の低減となります。



福岡市水道局

二酸化炭素排出量の低減

また、小水力発電によって生み出された電力 633千kWhに相当する約388tのCO2を森林に吸収 させるとすると・・・

福岡ヤフオク!ドーム<u>約6個分</u>の森林面積が必要になります。







※森林のCO2吸収量9.67 t-CO2/年/ha

約42ha

